

調 査 票

番 号	8 - 3	所管府省名	国土交通省
-----	-------	-------	-------

独立行政法人名 (HPアドレス)	旧独立行政法人海員学校	特定・非特定 の別	特定
---------------------	-------------	--------------	----

1 組織名及び職員数等

	組 織 名	職員数(役員を除く)	
		常 勤	非常勤
移行前(発足時の前日)	小樽海員学校、唐津海員学校、宮古海員学校、口之津海員学校、清水海員学校、館山海員学校、沖縄海員学校、波方海員学校	157人	45人
	プロパー職員数	157人	45人
	所管官庁からの出向者数	0人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	その他()	0人	0人
発足時(平成13年4月1日現在)	独立行政法人海員学校	150人	46人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	149人	46人
	所管官庁からの出向者数	0人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	0人	0人
	その他(民間からの出向 教員)	1人	0人
平成14年4月1日現在	同 上	148人	53人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	143人	53人
	所管官庁からの出向者数	0人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	5人	0人
	その他()	0人	0人
平成15年4月1日現在	同 上	147人	53人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	140人	53人
	所管官庁からの出向者数	0人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	7人	0人
	その他()	0人	0人
平成16年4月1日現在	同 上	144人	57人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	138人	57人
	所管官庁からの出向者数	0人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	6人	0人
	その他()	0人	0人
平成17年4月1日現在	同 上	141人	57人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	129人	57人
	所管官庁からの出向者数	1人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	10人	0人
	その他(民間からの出向 教員)	1人	0人

2 指定職総数及び役員数等

	役員数等	
	常 勤	非常勤
移行前(発足時の前日)	0人	0人
発足時	2人	2人
移行前において指定職・役員であった者の数	0人	0人
平成14年4月1日現在	2人	2人
移行前において指定職・役員であった者の数	0人	0人
平成15年4月1日現在	2人	2人
移行前において指定職・役員であった者の数	0人	0人
平成16年4月1日現在	2人	2人
移行前において指定職・役員であった者の数	0人	0人
平成17年4月1日現在	2人	2人
移行前において指定職・役員であった者の数	0人	0人

3 指定職給与総額及び役員報酬総額等

指 定 職 ・ 役 員 の 報 酬 総 額		
	報 酬 総 額	
移行前の最終1年間（平成12年度）	0千円	
発足時（平成13年度：13年4月～14年3月）	29,804千円	
平成14年度	29,129千円	
平成15年度	26,899千円	
平成16年度	27,159千円	
平成17年度	28,250千円	
指 定 職 ・ 役 員 別 の 報 酬 年 額		
	役 職 名	報 酬 年 額
移行前の最終1年間（平成12年度）	-	-
発足時（平成13年4月～14年3月）	理事長	14,746千円
	理事	11,746千円
	監事（非常勤）	1,656千円
	監事（非常勤）	1,656千円
平成14年度	理事長	14,401千円
	理事	11,440千円
	監事（非常勤）	1,644千円
	監事（非常勤）	1,644千円
平成15年度	理事長	13,130千円
	理事	10,549千円
	監事（非常勤）	1,610千円
	監事（非常勤）	1,610千円
平成16年度	理事長	13,931千円
	理事	10,036千円
	監事（非常勤）	1,596千円
	監事（非常勤）	1,596千円
平成17年度	理事長	13,941千円
	理事	11,121千円
	監事（非常勤）	1,594千円
	監事（非常勤）	1,594千円

(注) 役員は、非常勤を含む

4 役員氏名等

該当なし
(当該法人は平成19年4月1日現在存在しない。)

5 退職金支給総額等

	役職員の退職金支給総額 (うち役員への支給総額)	職員に対する退職金平均支給額		左の平均勤続年数	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤
発足時(平成13年4月～14年3月)	96,073千円 (0千円)	常勤	19,214千円	常勤	27.1年
		非常勤	0千円	非常勤	-
平成14年度	61,815千円 (6,540千円)	常勤	13,818千円	常勤	19.8年
		非常勤	0千円	非常勤	-
平成15年度	203,582千円 (7,100千円)	常勤	15,113千円	常勤	21.9年
		非常勤	0千円	非常勤	-
平成16年度	145,390千円 (0千円)	常勤	18,173千円	常勤	30.2年
		非常勤	0千円	非常勤	-
平成17年度	134,655千円 (0千円)	常勤	13,465千円	常勤	24.7年
		非常勤	0千円	非常勤	-

	役員別の退職金支給額		
	役職名	退職金額	計算式
発足時(平成13年4月～14年3月)	-	-	-
平成14年度	理事長	6,540千円	$860,000 \times 0.36 \times 12\text{月} + 841,000 \times 0.28 \times 12\text{月}$
平成15年度	理事	7,100千円	$685,000 \times 0.36 \times 12\text{月} + 662,000 \times 0.28 \times 21\text{月} + 662,000 \times 0.125 \times 3\text{月} \times 1.0$
平成16年度	-	-	-
平成17年度	-	-	-

6 独立行政法人評価委員

引き続き調査中

14 中期計画の数値目標等

計画期間	第1期 平成13年～17年	
中期計画に定められた数値目標一覧		
<p>ア. 海運企業、海事関連行政機関及び他の船員教育機関等と40名以上の人事交流を図る。</p> <p>イ. 主要教育機材の稼働率を5%向上させる。</p> <p>ウ. 一般管理費を2%程度抑制する。</p> <p>エ. 授業評価を各学期1回実施する。</p> <p>オ. 海技従事者国家試験(四級海技士(航海及び機関))の合格率を専修科85%以上 本科55%以上とするよう努める。</p> <p>カ. 海事関連企業への就職率を専修科90%以上、本科70%以上、司ちゅう・事務科70%以上とするよう努める。</p> <p>キ. 各校3回以上の保護者を開催する。</p> <p>ク. 毎年7名程度の教官の船舶乗船研修を行う。</p> <p>ケ. 毎年8名程度の教育研修を行う。</p> <p>コ. 関係する教育機関や海運業界と年2回程度の意見交換会の開催を図る。</p> <p>サ. 独立行政法人として所要の職員研修を年間20名程度行う。</p> <p>シ. 海事等に関する市民公開講座等を年間2回程度開催する。</p> <p>ス. 期末の常勤職員を期首の91%とする</p>		
	達成状況	評価結果
発足時(平成13年4月～14年3月)	<p>ア. 5名</p> <p>イ. 5.1%向上</p> <p>ウ. 光熱水料274万円抑制</p> <p>エ. 各学期1回実施</p> <p>オ. 専修科92.0%、本科50.9%</p> <p>カ. 専修科81.0%、本科50.8%、司ちゅう・事務科30.0%</p> <p>キ. 各校3～10回実施</p> <p>ク. 4名実施</p> <p>ケ. 8名実施</p> <p>コ. 8回開催</p> <p>サ. 20名実施</p> <p>シ. 2回以上開催</p> <p>ス. 98%</p>	<p>ア. 着実な実施状況にある</p> <p>イ. 着実な実施状況にある</p> <p>ウ. 着実な実施状況にある</p> <p>エ. 着実な実施状況にある</p> <p>オ. 専修科 着実な実施状況にある 本科 着実な実施状況にある</p> <p>カ. 専修科 着実な実施状況にある 本科 着実な実施状況にある 司ちゅう・事務科 着実な実施状況にある</p> <p>キ. 着実な実施状況にある</p> <p>ク. 着実な実施状況にある</p> <p>ケ. 着実な実施状況にある</p> <p>コ. 着実な実施状況にある</p> <p>サ. 着実な実施状況にある</p> <p>シ. 着実な実施状況にある</p> <p>ス. 着実な実施状況にある</p>
平成14年度	<p>ア. 8名</p> <p>イ. 39.1%向上</p> <p>ウ. 通信費127万円抑制</p> <p>エ. 各学期1回実施</p> <p>オ. 専修科93.2%、本科59.3%</p> <p>カ. 専修科74.8%、本科62.3%、司ちゅう・</p>	<p>ア. 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>イ. 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ウ. 中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>エ. 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>オ. 専修科 中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>カ. 専修科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p>

	<p>事務科43.6%</p> <p>キ.各校3～9回実施</p> <p>ク.3名実施</p> <p>ケ.32名実施</p> <p>コ.7回開催</p> <p>サ.21名実施</p> <p>シ.2回以上開催</p> <p>ス.98%</p>	<p>本科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>司ちゅう・事務科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>キ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ク.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ケ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>コ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>サ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>シ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ス.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p>
平成15年度	<p>ア.10名</p> <p>イ.64.3%向上</p> <p>ウ.光熱水料及び通信費557万円抑制</p> <p>エ.各学期1回実施</p> <p>オ.専修科91.1%、本科71.0%</p> <p>カ.専修科87.3%、本科62.1%、司ちゅう・事務科48.6%</p> <p>キ.各校3～7回実施</p> <p>ク.5名実施</p> <p>ケ.20名実施</p> <p>コ.7回開催</p> <p>サ.26名実施</p> <p>シ.2回以上開催</p> <p>ス.99%</p>	<p>ア.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>イ.中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>ウ.中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>エ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>オ.専修科 中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>カ.専修科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>司ちゅう・事務科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>キ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ク.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ケ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>コ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>サ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>シ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ス.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p>
平成16年度	<p>ア.8名</p> <p>イ.11.9%向上</p> <p>ウ.光熱水料及び通信費93万円抑制</p>	<p>ア.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>イ.中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>ウ.中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p>

	<p>エ.各学期1回実施</p> <p>オ.専修科95.0%、本科71.8%</p> <p>カ.専修科88.3%、本科63.9%、司ちゅう・事務科55.3%</p> <p>キ.各校2～7回実施</p> <p>ク.7名実施</p> <p>ケ.21名実施</p> <p>コ.8回開催</p> <p>サ.23名実施</p> <p>シ.2回以上開催</p> <p>ス.97%</p>	<p>エ.中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>オ.専修科 中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>カ.専修科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>司ちゅう・事務科 中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>キ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ク.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ケ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>コ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>サ.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>シ.中期計画達成に向けて特に優れた実施状況にあると認められる</p> <p>ス.中期計画達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p>
<p>平成17年度</p>	<p>ア.11名</p> <p>イ.21.1%向上</p> <p>ウ.対予算比14.8%抑制</p> <p>エ.各学期1回実施</p> <p>オ.専修科97.3%、本科79.1%</p> <p>カ.専修科88.6%、本科71.5%、司ちゅう・事務科75.7%</p> <p>キ.各校3～8回実施</p> <p>ク.7名実施</p> <p>ケ.15名実施</p> <p>コ.8回開催</p>	<p>ア.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>イ.中期目標の達成に向けて優れた実施状況にあると認められる</p> <p>ウ.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>エ.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>オ.専修科 中期目標の達成に向けて優れた実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期目標の達成に向けて優れた実施状況にあると認められる</p> <p>カ.専修科 中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>本科 中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>司ちゅう・事務科 中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>キ.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ク.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>ケ.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p> <p>コ.中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる</p>

	サ. 36名実施 シ. 2回以上開催 ス. 98%	サ. 中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる シ. 中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる ス. 中期目標の達成に向けて着実な実施状況にあると認められる
--	---------------------------------	--

15 中期計画期間における特筆すべき研究あるいは業務の成果

- ・全国8校に分散している各校の運営について、静岡県に本部を設置し一括管理体制を執り、業務を集約し効率化を図った。
- ・賄業務の外部委託を2校実施し、また各校において施設管理業務の外部委託を図り、外部委託による費用の抑制に努めている。
- ・学生・生徒の学習意欲を喚起し即戦力の強化に資することを目的として、内航船を利用した乗船体験を実施し、また、海技大の練習船を使った体験乗船を実施している。学校における就職指導や即戦力強化において十分な成果を上げている。
- ・補講等の自主講座を充実させることにより、海技従事者国家試験(四級海技士(航海及び機関))の合格率が高い水準で推移している。
- ・船舶を活用した体験学習等の提供、ボランティア活動、地域社会に対する活動に取り組んでいる。
- ・学生・生徒の授業に対する理解度、満足度の向上を図り、授業内容を活性化させるため、教育業務の自己評価体制の一環として授業評価を実施し、授業方法の改善に反映させている。さらに、定期的に研究授業及び授業研究会を実施し、授業の効果的な進め方を検討している。

16 平成18年度における支出の概要	該当なし(当該法人は平成18年度に存在しない)
17 行政組織から独立行政法人への再就職	該当なし(当該法人は平成19年4月1日現在存在しない。)
18 独立行政法人から他の法人への再就職	引き続き調査中
19 出資法人一覧	該当なし(当該法人は平成18年度に存在しない)
20 平成18年度における売却資産等の概要 (1)有価証券 (2)固定資産	該当なし(当該法人は平成18年度に存在しない)